

### 深堀地区コミュニティ協議会で5月にこいのぼりを泳がせます

#### 『家庭に眠る鯉のぼりを提供してください』

ひな飾りがあったら鯉のぼりもしてほしい、との声を受けて6年度中、家庭に眠る鯉のぼりを提供していただき令和7年5月に鯉のぼりを深堀の空に泳がせたいと思います。

不要となり、家庭に眠る鯉のぼりを、提供していただき、若葉かおる五月の空に泳がせましょう。



◎鯉のぼりの提供は下記要領をお願いします。

受け入れ先：深堀地区ふれあいセンター

電話：871-2387 又は 090-9070-2849 西携帯まで  
(ふれあいセンターは (AM9:00 ~ PM5:00 迄月曜休館)

搬入：直接持ち込み又は時間を調整のうえ取りに伺います  
いずれの場合も電話でご相談ください  
皆さんの協力をお願いします

### 高齢者サロンへ参加しませんか

深堀地区では、3か所のサロンが現在開催されています。

- ◎毎週開催している県営AB集会所の高齢者サロン
- ◎月2回開催している深堀ふれあいセンターの高齢者サロン
- ◎月1回開催している県営第一集会所の高齢者サロン

参加希望の方はどこのサロンでも参加でき、3か所とも参加することも

可能ですが、事前に参加の意向を地区の民生児童委員の方にご相談ください。

いろんな催し物に参加することが、友達作りにも健康面にも、とても良いことだと思います。

深堀町内のいろいろな催しものは、毎月発行している「ふれあいセンターだより」に、できるだけ紹介するようにしていますので、回覧や地区の掲示板でご確認ください。



食事会の後は高齢者講座を  
一時間ほど行いますが無理に  
参加の必要はありませんので  
気軽にお出掛け下さい。  
食事会前には「深堀・香焼  
地域包括支援センター」の職員  
の方に血圧測定や簡単な健康  
相談もして頂いています。  
食事会の費用は、長崎市社  
会福祉協議会の補助金を頂い  
て、社協深堀支部が行ってい  
る事業です。

六十五歳以上の単身者なら、どなたでも参加できます。

参加する方は、地区の民生児童委員に事前に申し出てください。

開催時期は、七月〜九月までが休みで毎月第四金曜日に開催しています。

十月は敬老祝賀会へ招待して食事会、十二月だけ第二金曜日に開催します。

一度参加されると次回からは、民生児童委員の方が参加の意向を訪ねてくれます。

地区の民生児童委員さんがわからないときは、深堀ふれあいセンター（電話八七一一三三八七）までお尋ねください。

コミュニティ協議会婦人クラブの皆さんが、二日をかけて準備してくれる手作りの食事を、仲間と一緒に頂きますか。

特に男性は参加が少ないので、食事だけではなく話し相手や仲間づくりのためにも、参加して頂きたいと思っています。



### ふれあい食事会に参加しませんか

## 地域情報紙 第19号

# ふかほり

発行 深堀地区コミュニティ協議会  
所在 深堀地区ふれあいセンター内  
長崎市深堀町5丁目182番地  
電話 871-2387 fax兼用  
令和6年6月 発行



### 深堀貝塚遺跡資料館が改装されます

シロアリ被害を受け、部分修理をして開館していましたが、今回一年をかけて改修と展示替えが行われることとなりました。

縄文・弥生時代から集落が形成され、今まで途絶えることなく人々の営みが続く、深堀の町を知る貴重な資料館です。長年改修と展示替えを要望していました。が、今回念願かなって長崎市が予算を計上し、一年をかけた修理と展示の見直しを行います。

一年間の休館となりますが、展示についても、小学児童から大人までが関心を持てるような、展示内容をお願いしています。

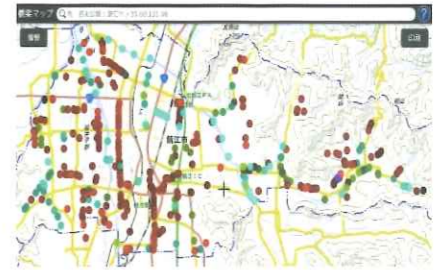


小学校横を流れる「せせらぎ水路」も昨年改修が終わり、資料館とともに街づくりに今後の活用が期待されます。古人の、はぐくみ守ってきた深堀の歴史を、新しい文化と調和させながら、次の深堀をみんなで作って行きましょう。いま県営住宅も、整理統合され、新たに戸建ての住宅建設も始まっています。旧町内も同じで、旧住宅跡にも多くの新しい移住者も増えています。共に新しい深堀を一緒に創りましょう。

### 支えあいネットワーク「見守り・災害時支援」マップを作成します

深堀地区では3年に1度、「日常見守り・災害時要支援者」のマップの更新を、民生児童委員や自治会長、ボランティアの皆さんが一堂に集まり更新をしています。

高齢者の単身世帯や、高齢者夫婦世帯をはじめ、子供と同居していても昼間は一人暮らしなど、いろいろなケースに合わせて、見守り活動が必要です。



見守り活動は特段のことをするのではなく、お隣さんがお隣さんを少しだけ、気に留めることで大きな安心につながります。

お互いに、あいさつや世間話をする事で、今日の安否が確認できます。皆さんも見守り要員や災害時の手助けの要員のお願いには快く引き受けてくださるようお願いいたします。

#### ◎見守り要員にお願いしたいことは

- \*相手の意思に反して過度にかかわらないようにしましょう
- \*見守りは日常の近所付き合いの範囲で結構です
- \*一日中顔を合せなかった時は一声かける気遣いを
- \*何か気づきや異変を感じたら、民生委員か自治会長へ一報をお願いできればピンポイントで訪問します。



### フォトコンテスト『わがまち自慢』の写真を募集します

あなたが自慢したい深堀の街角を撮って応募してみませんか。  
風景や建物、街角の通りなど被写体は問いませんが深堀町内の写真に限ります。  
入選作を14部選定し2025年の深堀「ふるさとカレンダー」として作成します。



投稿者は町内外を問いませんので奮って応募をお願いします。  
写真は深堀町内の建物や町の一角、自然、などテーマは問いません。  
毎年50名ほど参加する深堀地区情報交換会で、無記名投票形式で投稿者名も伏せた形で、20点程を厳正に選定していただきます。  
さらにカレンダー作成担当のまちづくり推進協議会「恵比須部会」で14作品に絞りカレンダー月割り構成を行い完成させます。  
11月に開催の、「深堀ふれあい祭り」に展示販売を行いますので、印刷期間を逆算して募集期間も決めていますので、皆様のご協力をよろしくをお願いします。

#### ◎作品応募要領

- 応募期間：令和6年7月1日～令和6年8月31日までの2か月間
- 応募方法：住所・氏名・を明記の上データでの応募。古写真については別途相談ください。
- 応募先：深堀地区ふれあいセンターへ持参かメール添付で可。(ふれあいセンター電話 871-2387)
- メールアドレス：[fukahorik@mx.cncm.ne.jp](mailto:fukahorik@mx.cncm.ne.jp)  
又は：[fukahorirengou@yahoo.co.jp](mailto:fukahorirengou@yahoo.co.jp) のどちらでも受付は可
- 注意点：被写体が個人の住宅や特定の人物が写ったものは投稿者において事前に承諾を取って応募してください。
- 作品の帰属：作品は他に応募したもの、利用されたものは不可とする。応募作品は撮影者に帰属しますがコミュニティ協議会が自由に活用することができるものとします。
- 採用作品の賞：最優秀賞1点、優秀賞12点、特別賞1点



### 城山登山道の案内板を設置します

深堀地区コミュニティ協議会では、二年に一度、クリーンアップ事業として清掃活動を行っていましたが、今年から環境整備事業と名称変更しました。  
遠く鎌倉時代に、深堀を治めた三浦氏が鶴が丘八幡より分身をいただき、山頂に祀ったことから、親しみを込め地元では八幡さんとも称される山です。



見どころは多く、比較的簡単に登れる山として、多くの方が訪れますが、道案内が朽ちてしまいい頂上付近がわかりにくい状態になっています。  
この付近には藩主のお水取り場所や、座禅石をはじめ、外敵を防ぎやすくするための空溝などと併せ別名、俵石山と呼ばれるとおり俵状の石が無数に積みあがったものも見られます。  
山頂も、数年前の台風被害で倒木が散乱し、少しでも整備ができればと思っています。  
時期は未定ですが、スズメバチの被害にあわないよう、2月～3月頃を予定していますので、その節はボランティアの皆さんの協力をお願いします。

#### 外国人労働者が深堀にも増えています。

深堀町内でも、外国人労働者が次第に多くなってきましたが、遠く故郷や家族と別れた生活は、何かと心細くもあり寂しいことでしょう。  
彼らは、日本で3年間技能訓練を受けた皆さんがほとんどのようですので、日本語も上手に話せるし、人柄もとてもまじめな方たちと聞いています。  
特に大島造船に働く皆さんは、旧三菱アパートを改装して入居され、管理人も常駐するなど、企業としても、地域に配慮した体制を整えてくれています。  
しかし、文化の違いや生活習慣の違いは、そう簡単に治せるものではありません。  
同じ地域で生活していると、理解不足や誤解もあることは想定されますので、善意にとらえたくて、互いに、互いを理解するよう努力も必要です。  
深堀地区では、できるだけ外国人労働者の受け入れ会社と接点を持ちながら、問題が生じたときの対応窓口を、確保したいと思っています。

### 災害時の避難所案内と用意するもの

町内の避難所は、ふれあいセンター・深堀体育館・中学校体育館の3カ所です。  
災害時3カ所とも開設するとは限らないので必ず確認をして下さい。冷暖房はふれあいセンターのみ。

#### 避難にあたって用意するもの

- ◎常用の薬がある人は3日分位の用意とタオルケット等を用意
  - ◎各自マスクとタオルなどを用意してください(手指消毒は備えを利用可)
  - ◎腰痛などで敷物やあて物など必要な方は、ご自身で用意してください。
  - ◎食事は2食分くらいと日持ちのするパンか駄菓子類とお茶を用意。
- 避難所は専用施設ではありませんので、皆さんの協力が何より大切です。  
スタッフは避難者全員を公平に受け入れますのでご協力をお願いします。



避難はひどくなる前の明るいうちに余裕をもって行うようにして下さい。  
火の始末と戸締りを確認して、お隣さんへ一声かけて避難しましょう。  
問合せ 電話 深堀ふれあいセンター 871-2387 ・深堀地域センター 871-3101  
一人での避難が困難の時は遠慮せず自治会長や民生委員へ相談。  
(日頃の電球交換や電池の入れ替えなども気軽に相談して下さい)

#### 年内に行われる主な行事

六月九日	深堀地区ペーロン大会	有海海岸
六月二十一日	社会福祉協議会深堀支部	総会
七月六・七日	深堀地区コミュニティ協議会	研修会
八月四日	市民大清掃	各町内
八月十五日	精霊流し会場準備	有海海岸
十月二十日	深堀神社秋の大祭	深堀神社
十一月十六日	ふれあい祭り学習発表	館内
十一月十七日	ふれあい祭り広場・舞台	広場・館内
十一月二十二日	深堀イルミネーション	ふれあい広場

#### 受賞おめでとうございます

永年、深堀消防団員として活動し、長崎市消防団副団長を務めてこられた大籠在住の、西 文雄氏が、栄えある長崎市市政功労賞を受賞されました。  
町内の安心安全に大きく貢献された、同氏の受賞を心よりお喜びいたします。

#### ボランティア清掃活動にありがとう

深堀公園や東公園をはじめ、各地でボランティアとして、目立つことなく活動して頂いている皆さん有難うございます。  
マナーの向上で、捨てられるゴミはずいぶん少なくなりました。  
反面、生えてくる雑草はなお一層に元気そのものです。  
皆さんの目立たない活動が、地域の快適な暮らしに、どれだけ貢献しているのかを思うと、頭が下がります。  
このような活動をして頂いている一方で、公園や深堀ふれあい広場での犬の糞尿放置は後を絶ちません。  
ペットは自分では排泄の後始末はできない分、飼い主の愛情は、あと始末まで含めてのものです。『お願いします』